

公益社団法人 日本交通計画協会

平成29年度 第3回理事会議事録

1. 開催日時 平成30年1月24日（水）10時00分より10時40分まで

2. 開催場所 公益社団法人 日本交通計画協会

3階 B・C会議室

所在地：東京都文京区本郷3丁目23番1号

3. 理事現在数 7名

監事現在数 2名

4. 出席理事数 6名

出席監事数 2名

（出席理事）谷口守、中田康弘、岸井隆幸、飯塚義和、石川次男、
石川雅康

（欠席理事）川畑信之

（出席監事）須原庸次、曾田祐司

5. 開会

定刻に至り、事務局より開会が宣言され、本日の理事会は定款第32条第1項による定数を満たしたので、有効に成立したことが報告された。

代表理事 谷口守は定款第31条により、本理事会の議長を務めることとなった。

6. 議事録署名人の選出

議事に先立ち、定款第34条第2項により議事録署名人は次の4名となった。

- ・代表理事 谷口守
- ・代表理事 中田康弘
- ・監事 須原庸次
- ・監事 曾田祐司

7. 議題

本日の議題は次のとおりであることを確認した。

報告事項

報告第1 職務執行報告

8. 議事の経過

以下の報告事項について、質疑応答を行った。

報告第1 職務執行報告

議長は上記につき報告をさせた。業務執行理事石川雅康は、別掲議案書により平成29年度の中間報告として、刊行物発行、講習会・シンポジウムの開催、海外調査研究事業、広報関係事業、国際会議・催し物等開催協力、受託案件調査研究事業、についての報告を行った。

同報告に対して、次の質疑応答があった。

(岸井理事) 当年度の事業計画における事業収益と受注額については、どのようになっているか。

(石川業務執行理事) 当年度の事業計画では、受託事業収益は6億円程度を見込んでいる。受注件数及び金額は、前期比にて若干増加している。

(石川理事) 受注分類資料によると、交通システムに関する受注のウエイトが高いが、何か要因はあるのか。

(石川業務執行理事) 特段の要因はなく以前は多種に亘って業務を行ってきたが、近年は強みである交通に関する業務に重点が移っている。交通に関する業務活動が、評価を得ていると考えられる。

(中田代表理事) 都市交通に重点を置いて活動するという運営体制になりつつあり受注も交通に沿ったものとなってきている。

(谷口代表理事) 交通に関する受注分類を分析するためであれば、細分類化により近年の傾向が見えてくるかもしれない。

また事務局より、平成30年6月中旬から下旬に来年度の事業計画と予算の承認を中心とした平成29年度第4回理事会開催したい旨を説明した。

理事・監事全員で協議したところ、平成29年度第4回理事会を平成30年6月18日（月）10時00分より、開催することを決定した。

9. 閉会

以上をもって平成29年度第3回理事会の議事を終了したので、議長谷口守は、10時40分閉会を宣し解散した。

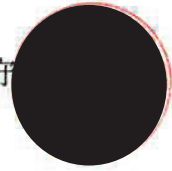
上記の議事を明確にするため本議事録を作成し、出席した代表理事及び監事は下記に記名、押印する。

以 上

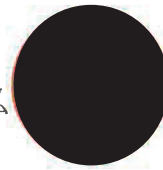
平成30年 1 月 24 日

公益社団法人 日本交通計画協会 平成29年度 第3回理事会

代表理事 谷 口 守



代表理事 中 田 康 弘



監 事 須 原 庸 次



監 事 曾 田 祐 司



本議事録の作成に関わる職務を行った者の氏名

業務執行理事 石川雅康

事務局主幹 柴崎慶一郎

